

至誠館大学

科目名	保育内容(人間関係)			コード	1317		
英語表記	Contents of child care and education(human relationships)						
担当教員名	山口 季音			年度	平成28年度		
基準年次	2年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態		授業形式	演習	履修形態	必修		
授業概要							
<p>子どもは、様々な人間関係の中で自己を形成していく。子どもの社会的成長を促進するために、人とかかわる力をどのように育てていけばよいのかを理解し、園生活の中で保育者は子どもとどのようにかかわればよいのか、その役割について考えていく。また、保育のカリキュラムにおいては、領域「人間関係」がどう位置づけられるのか、他の領域との関係や保育の展開等について総合的に考察していく。</p>							
到達目標							
<ul style="list-style-type: none"> ・保育の内容が、それぞれに関連性を持ち、総合的に保育を展開していくための知識、技術、判断力を習得する。 ・子どもの発達を領域「人間関係」の視点から捉え、子ども理解を深めながら保育内容について具体的に学ぶ。 							
授業計画							
第1回	子どもを取り巻く環境としての「人間関係」						
第2回	子どもの人間関係をはぐくむ						
第3回	道徳性の芽ばえを培う						
第4回	乳児期の人間関係の特徴						
第5回	人とのかかわりの実際と子どもの育ち						
第6回	「人間関係」でちょっと気になる子ども ①						
第7回	「人間関係」でちょっと気になる子ども ②						
第8回	人とのかかわりの育ちを見る視点 ①						
第9回	人とのかかわりの育ちを見る視点 ②						
第10回	人とのかかわりの育ちを見る視点 ③						
第11回	人とのかかわりを育てる保育者の役割 ①						
第12回	人とのかかわりを育てる保育者の役割 ②						
第13回	保育者をめぐる人間関係						
第14回	保護者をめぐる人間関係						
第15回	まとめ						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
演習科目として、積極的な授業態度を評価の対象とする。 また、授業の理解度チェックとしてレポートと試験を行う。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	30	20	50	0
授業外学習			テキスト、教材				
参考書			受講生へのメッセージ				
小田豊・奥野昌義編著『保育内容 人間関係』北大路書房 大橋喜美子編著『事例でわかる保育と心理』朱鷺書房 本上中郎編『保育内容 人間関係』ネルゴ書房							
キーワード							
子ども 人間関係 発達段階 遊び							